

一般社団法人  
日本自動車整備振興会連合会  
事業部長殿



2024年7月5日  
三菱自動車工業株式会社  
国内フィールドサービス部  
担当部長 比留川 一樹

各整備振興会・整備事業者への燃料ポンプリコール改修促進のお願いについて

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ですが、2024年1月26日に届出た燃料ポンプリコールにおきまして、国土交通省より、2024年7月未までに当社届出数90%の改修を完了させるよう要請があります。

現在、当社と当社系列販売会社間で様々な改修促進施策を実施し、強力に改修促進を進めていますが、系列販売会社外の整備事業者に入庫しているお客様の改修が進まず、対応に苦慮しております。

つきましては、各整備振興会および貴法人会員の整備事業者様へ、燃料ポンプリコール対象車が入庫した場合は当社系列販売会社にて作業を受けて頂く旨、下記依頼書簡の発信を行って頂きたく、よろしくお願ひ申し上げます。

敬 具

記

1. 改修促進対象案件

- リコール番号：5439（低圧燃料ポンプ点検・交換作業）
- 届出日：2024年1月26日
- 対象台数：36,769台
- 対象車種：エクリプス クロス（GK1W）、アウトランダー（GF7W、GF8W）、  
アウトランダーPHEV（GG2W、GG3W）

2. 依頼内容（各整備振興会、整備事業者）

- ① 上記燃料ポンプリコール対象3車種が入庫した場合、当社ホームページにて燃料ポンプリコールの対象該非判定および実施状況の確認
- ② ①でリコール対象且つ作業未実施の場合、当社系列販売会社でリコール作業を受けて頂くようお客様へ依頼

3. 書簡

- 燃料ポンプリコール作業実施のお願い（A4 1P）

以上

整備事業者のみなさまへ



2024年7月

三菱自動車工業株式会社  
国内フィールドサービス部

燃料ポンプリコール作業実施のお願い

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

早速ですが、2024年1月26日に届出た燃料ポンプリコール（届出番号：5439）におきまして、国土交通省より、2024年7月末までに当社届出台数の90%の改修を完了させるよう要請があります。

当該リコールにおきましては、他社メーカー車両で燃料ポンプ不具合に起因した追突死亡事故も発生しており、当社ではタカタ製エアバッグリコールと同様に迅速な改修が必要と考えております。

貴社にはご面倒をお掛けし大変申し訳ございませんが、お客様の安全確保のために、燃料ポンプリコールの対象車が入庫しましたら、当社系列販売会社にて7月中にリコール作業を受けて頂くようお客様へご案内をお願いいたします。

敬具

■ 燃料ポンプリコール点検・修理作業が必要なお客様のお車（3車種）



エクリプスクロス  
(型式：GK1W)



アウトランダー  
(型式：GF7W、GF8W)



アウトランダーPHEV  
(型式：GG2W、GG3W)

■ 貴社へのお願い

- 上記3車種が入庫しましたら以下当社ホームページ「リコール・改善対策などの対象車種」で車台番号を検索頂き、燃料ポンプリコールの対象かどうかと、実施状況の確認をお願いいたします。（お手持ちのスマートフォン等で以下QRコードを読み取ってください）



リコール・改善対策などの対象車種

- 確認の結果リコール作業未実施だった場合、その旨お客様にお伝え頂き、当社系列販売会社にてリコール作業を受けて頂くようご案内をお願い致します。  
リコール作業のご予約の際は、車台番号が必要になりますので、事前に車台番号を確認の上、お電話頂くようお願い致します。

以上